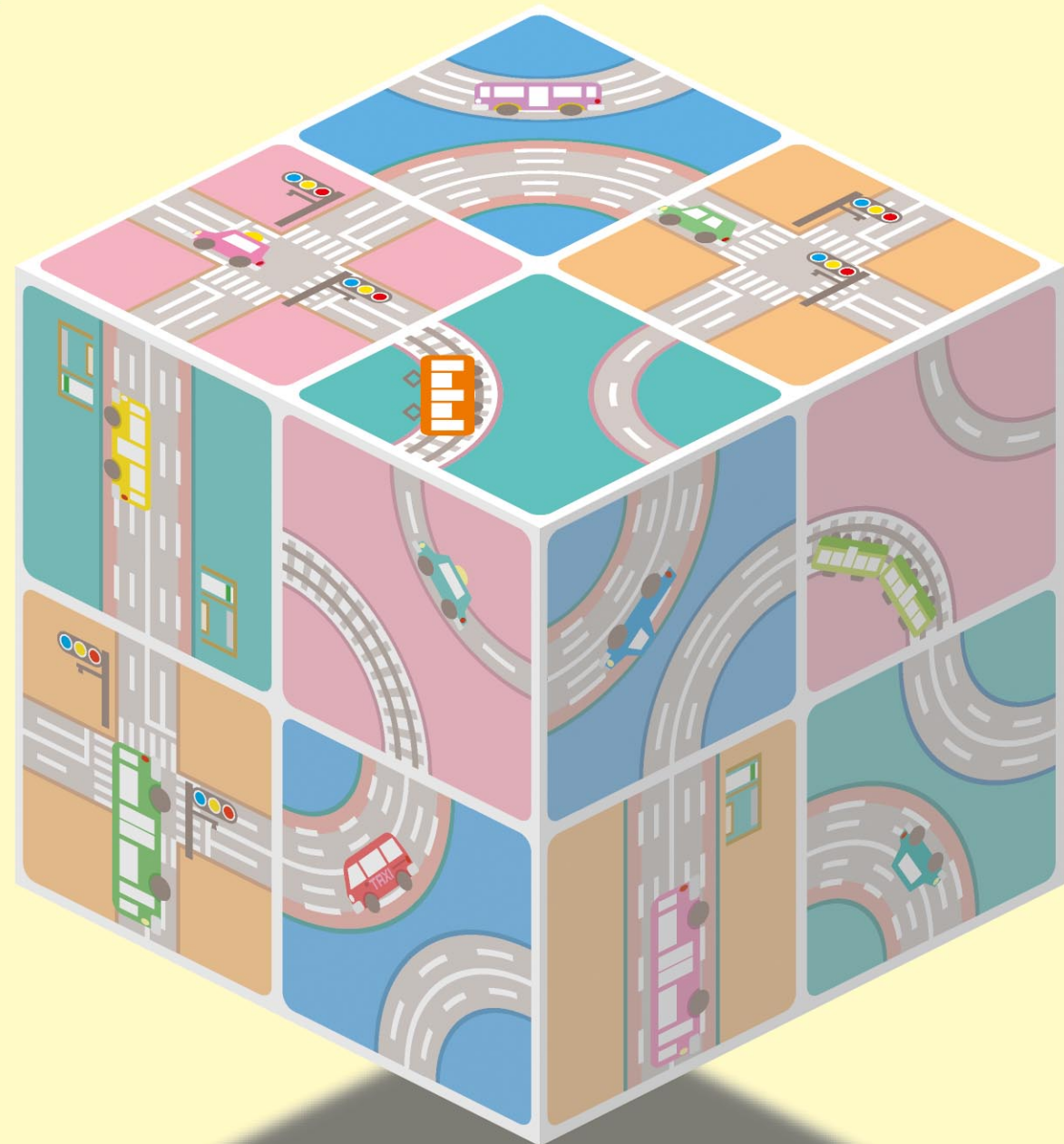


使おう公共交通、かしこくマイカー利用

～ 北九州市環境首都総合交通戦略 ～



北九州市では、過度のマイカー利用から、地球環境にやさしいバスや鉄道などの公共交通や徒歩・自転車への利用転換を図り、市民の多様な移動手段が確保された、安全で安心して利用することができる、「環境首都としてふさわしい交通体系」の実現を目指します。

北九州市

北九州市環境首都総合交通戦略

総合交通戦略における理念と基本方針

望ましい交通体系を目指すための理念

『みんなの思いやりと行動が支える、地球にやさしく安心して移動できるまち』を目指して
～使おう公共交通、かしこくマイカー利用～

理念を実現させるための基本方針

利用しやすく安心して
快適な交通体系の構築

超高齢社会における
「市民の足」の確保

地球環境にやさしい
交通手段の利用促進

施策の取り組み方針（望ましい交通体系）

意識の向上と実践

市民・企業・交通事業者・行政は、一体となって、“世界の環境首都”を目指し、公共交通利用とマイカー利用のバランスを取り、人や地球環境にやさしい交通行動を実践していく。

公共交通の利便性向上

地域や目的に応じて、まちづくりの方向性と一体となった、利用しやすく安心して快適な公共交通体系を構築していく。

道路の有効活用

時代やまちづくりの方向性の変化に応じた道路ネットワークを形成し、歩行者や自転車利用者が安心して通行できる道路空間を確保していく。

計画の実践と評価、改善

●交通施策の展開は、PDCAサイクルによって進めています。

P

プラン(計画)

総合交通戦略 本編
(平成20年12月策定)
総合交通戦略 実施計画
(平成22年3月策定)

D

ドゥ(実行)

28施策の実施
(平成20～24年度)

C

チェック(評価)

平成25年度末の
評価

A

アクション(改善)

総合交通戦略 改定
(平成26年8月)
30施策の実施
(平成26～30年度)